

建設基本計画の概要などを説明 役場庁舎建設に係る住民説明会

平成26年度に建設工事の着工を予定し、翌年27年度中の完成を目指して現在作業を進めている役場本庁舎の新庁舎建設に係る住民説明会が10月10日と11日、15日に只見・朝日・明和の各地区センターで行われ、町民の方々が出席されました。

はじめに目黒町長が「今

後どのようなプロセスで進んでいくのか説明をします。皆さんに内容をご理解いただいたうえで、ご意見を伺いたいと思います」とあいさつしました。その後、役場庁舎建設基本計画の概要が説明され、新しい庁舎建設の考え方として「町を活性化する拠点」「町民のリビング」「環境に優しい」「安全安心」「コンパクト」ということが盛り込まれた庁舎を建設するといった話がありました。また、今後の進め方につい



▲あいさつする目黒町長

て、設計業者はプロポーザル方式で全国から公募し、3段階で選抜、第3次審査は住民公開で行うことや、設計書の作成は住民の意見や提案を受け行うことなどが説明されました。町民の皆さんが使いやすい庁舎の建設を目指し作業を進めていきますので、ご協力をお願いします。

新ふるさと大使に委嘱状交付 只見町広報員委嘱状交付式

只見町の情報を発信いただき、只見町に役立つ情報を収集・提供いただいたりと、只見町のために様々な活動を行なっていた只見町広報員「ふるさと大使」の皆さん8名が新たに決定し、10月20日に役場本庁で委嘱状交付式が行われ、広報員一人一人に目黒町長から委嘱状が手渡されました。

新広報員の方は「只見町の自然は素晴らしい。人々の温かさ

に感銘を受けた。これからも只見を訪れ、只見の魅力を各地でPRしていきます」などと笑顔で話されました。皆さん、只見町を有名にしてください。お願いします。そして、今まで活動いただいた広報員の皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。

なお、新広報員の皆さんを名簿でご紹介します。

只見町広報員 (ふるさと大使) 名簿

- | | | | | | |
|------|----|-----|----|----------|-------------|
| きた | はら | まさ | ひと | さん | |
| ・北 | 原 | 正 | 仁 | さん | 男性 千葉県柏市 |
| はっ | た | よし | あき | さん | |
| ・八 | 田 | 吉 | 昭 | さん | 男性 神奈川県茅ヶ崎市 |
| はっ | た | み | え | さん | |
| ・八 | 田 | 美 | 江 | さん | 女性 神奈川県茅ヶ崎市 |
| わた | なべ | まもる | 衛 | さん | |
| ・渡 | 部 | 衛 | さん | 男性 千葉県柏市 | |
| やま | もと | しゅう | じ | さん | |
| ・山 | 本 | 修 | 史 | さん | 男性 千葉県柏市 |
| おおい | がわ | ゆき | お | さん | |
| ・大井川 | 幸 | 雄 | さん | 男性 千葉県柏市 | |
| かん | け | けい | いち | さん | |
| ・菅 | 家 | 啓 | 一 | さん | 男性 千葉県市原市 |
| ほり | | とも | のり | さん | |
| ・堀 | | 友 | 則 | さん | 男性 千葉県柏市 |



▲委嘱状を受け取る新広報員

田子倉駅の存続などを要望

JR東日本仙台支社に要望活動

目黒町長は、10月10日にJR東日本仙台支社（仙台市）を訪れ、只見線の早期運転再開に関する要望書を里見雅行取締役仙台支社長に手渡しました。

要望書では、只見線が観光や帰省、通学と多くの役割を担っていることを伝え、町民の生活を支える田子倉駅の存続と、新潟・福

島豪雨の被害でストップしている只見駅と会津川口駅間の早期復旧を強く求めています。

目黒町長は要望すると同時に「町としても観光に力を入れていく。只見線の利用向上にも努めていくので、必ず存続してほしい」と心境を言葉にしました。



▲要望書を手渡す目黒町長(左)

櫛戸地区防災教室

東日本大震災の避難実例をもとに...



▲AEDの使い方を学ぶ参加者

秋晴れの9月30日に櫛戸集会所で「櫛戸地区おたのしみ会・防災教室」が開かれました。

今年度2度目の開催で、今回は「防災意識の向上」をテーマに、南会津広域消防署只見出張所から講師を招き、話を聞きました。講義では東日本大震災の避難実例をもとに、災害時は記憶や経験に左右されず最善を考へて早めに行動するようという話があり、参加者は改めて災害時の対応

について学びました。

その後、人命救助に欠かせないAED（自動体外式除細動器）の使用方法について説明を聞きながら体験しました。併せて炊き出し訓練なども行われ、おにぎりや豚汁を作り、参加者で試食しました。

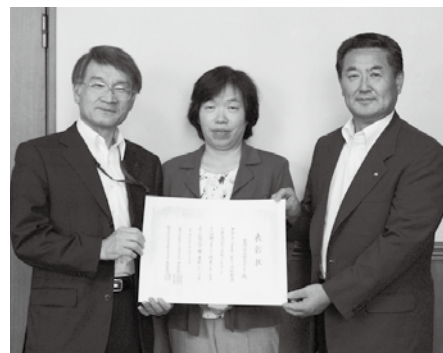
この教室を計画された横山圭子さん（櫛戸）は「来年も予定していますので、また元気な顔で集まりましょう」と声をかけていました。

このような活動は他の集落でも行われており、全町的に防災対策や被害回避に対する意識の高揚が図られてきているものと思います。皆さん、日頃からの災害に対する備えをお願いします。

只見町学校給食センターが表彰

公益財団法人福島県学校給食会および福島県学校給食研究会が行う表彰事業で、只見町学校給食センターが表彰されました。

同センターが取り組んでいる手づくり給食の実施や地産地消の推進、食に関する授業・個別相談指導の充実などを重点目標にした「食べる力・感謝の心・郷土を愛する心」を育む日々の食育活動が評価され、また、昨年度の第6回全国学校給食甲子園では伝統野菜を使った行事メニューが入賞したことなどが実績としてあげられ、総合的に学



▲表彰状を手にする横田みえ子栄養教諭(中央)

国民健康保険関係功績者 厚生労働大臣表彰

厚生労働省が行う平成24年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰で、歯科医師の赤塚公寿さん（只見）が表彰されました。

赤塚さんは国民健康保険運営協議会の委員として国民健康保険事業に23年間従事され、町の歯科保健事業の中心的役割を担われました。その間、積極的に助言や指導をされ、国民健康保険事業の発展に多大な貢献をされました。その模範的な活動と功績が認められ、このたびの受賞となりました。赤塚さんは現

在も同協議会の委員としてご尽力いただいています。表彰式は10月11日に厚生労働省中央合同庁舎第5号館（東京都）で行われました。



▲表彰された赤塚公寿さん